



Android 端末用
※Android, Google Play
はGoogle Inc.の商標
または登録商標です。



iPhone 端末用
※iPhone, App Storeは米国
および他の国々で登録され
たApple Inc.の商標です。

第2次行財政再構築プランの平成26年度末の進捗状況および平成27年度当初の計画

市では、限られた財源や人的資源の中で、市民本位の質の高い行政サービスを提供していくため、「小平市第2次行財政再構築プラン」に基づいた取り組みを進めています。

表1 各プログラムの進捗状況 (平成26年度末)

分野	予定以上に進捗 (S)	予定どおりに進捗 (A)	予定よりも遅れている (B)
地域協働の推進 (15項目)	1	10	4
情報の共有と双方向のコミュニケーション (5項目)	0	5	0
P D C Aサイクルの構築 (7項目)	0	5	2
財政基盤の強化 (18項目)	1	13	4
執行体制の再構築 (17項目)	1	16	0
計	3	49	10

表2 行財政再構築推進委員会における主な意見・助言

意見の分類	委員からの意見の要旨
プラン全般に関するもの	評価の部分の記述が不十分である。B評価であればその理由を具体的に記述すべきであるが、引き続き努力するといったような、まとめた趣旨での記述しかない。 成果指標についてであるが、行財政再構築について取り組むと、暮らしの質が変わると思う。その質がどのように変化したかを評価する定性的な成果指標が少ない。
財政に関するもの	各自治体は団塊の世代がすべて75歳以上になる2025年に急激に扶助費が伸び、財政を圧迫するという危機感を持っている。今後、小平市もそういう局面に立つと思うので、経常収支比率の目標が95%以下というのは、かなり甘い水準である。少なくとも80%の目標を立てないと、財政は将来、構造的に危なくなってくる。 補助金の見直しだが、毎年度着実に削減されていて、大きく評価している。不満の声もあるかと思うが、大変努力されている。
アダプト制度の推進に関するもの	実績が大きく上がって、ボランティア数が79.2%、442名の増となっている。どうしたら新たなボランティア団体を創出できるかを、大変努力している。
市内産業の育成に関するもの	もっと市内企業とコミュニケーションをとるべきであり、新たに企業が市内に増えていくためにも、今の企業を応援するという施策が急務である。 また、地方創生が進んでいくと、各行政が積極的に企業誘致を始めると思う。市内企業が他の自治体に引っ張られた場合、財政への影響も含めて、対応方法を今から考えておくことが望ましい。 現在は工業社会から知識社会へと移行しており、それを考えると小平市は多くの資源を持っている。例えば、市内には多くの大学があり、これからの知識社会において、都市の活力を生み出すうえで貴重な資源になる。そのような産業育成政策を展開してほしい。
定員の適正管理に関するもの	部分的には増員が必要な部署もあるが、単純に増やすという発想にはならない。増員する分は、ほかで指定管理や外部委託を取り入れるといった取り組みが必要である。
公共施設マネジメントに関するもの	多くの自治体が公共施設マネジメントに関する基本方針を作成しているが、目標を示さず、単なる施設サービスの削減計画になっているため、市民から反発を受けている。まず市民が夢を持つ目標を設定し、各施設について取り組みを進めていく必要がある。また、民間施設も把握した上で、従来以上に施設サービスを向上させるためには、現状の施設総量をどうするかを考えてほしい。 施設の集約化が大きな方向性として出てくるが、公共施設の運営のあり方も併せて検討する必要がある。2つのものを1つに集約し、その中に2つのものをそのまま押し込める合築という発想は、施設運営経費を考えた場合、全く効率化が進まない可能性がある。市民サービスが向上し、運営コストは効率化できるといった、集約による複合的な効果を考える必要がある。

平成26年度末の進捗状況は表1のとおりです。行財政再構築推進委員会

会における主な意見・助言は表2のとおりです。
※第2次行財政再構築プランは、市政資料コーナー(市役所1階)、公民館、図書館でご覧いただけます。また、市政資料コーナーでは販売

もしています(一部百円)。
※第2次行財政再構築プランの進捗状況、委員意見などは、小平市ホームページでご覧いただけます。
問合せ 行政経営課 ☎042(346)9756

気持ちよく利用できる窓口を目指して

窓口サービスアンケートの結果まとまる

市では、窓口サービスの一層の向上を目指して、平成13年度から窓口サービスアンケートを実施しています。

今回は、平成25年12月2日から平成26年11月28日まで、市役所、健康福祉事務センター、健康センター、東部・西部出張所の窓口アンケート用紙を設置し、職員の接遇、待ち時間、満足度などを評価していただき、2百10件の回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。
このアンケートの結果を受け止め、すべての職員がよりよいサービスを提供できるよう、接遇研修などを活用して、さらなる意識の向上や改善を行っていきます。

下水管の調査・清掃(高圧洗浄)などの悪質訪問業者にご注意を

最近、宅地内の下水管・ますなどの調査・清掃作業を勧める業者に関する苦情や問合せが多数寄せられています。
宅地内の下水管・ますなどの排水設備は、持ち主が維持管理するため、市が業者に調査・清掃作業を依頼することはありません。
※強要されたり、身の危険を感じたりしたときは警察に通報してください。

にせ税務職員にご注意を

都や市の税務職員を装って、個人情報や不正に取得することや、金銭をだまし取ろうとする事例が発生しています。
家族構成や職業を聞く、ATM(現金自動預け払い機)から振り込みをさせる、相手の番号が非通知表示であるなど、不審に感じた場合は即答せずに一度電話を切り、問合せ先へご連絡ください。
また、万が一被害に遭ったときは、すぐに警察へご連絡ください。

市では、「小平市指定下水道工事店」を指定しています。排水設備の維持管理などの際にご利用ください。詳しくはお問い合わせください。
問合せ 下水道局 ☎042(346)95226

問合せ 下水道課 ☎042(346)9560
問合せ 東京都水道局 ☎042(28)3894

高齢者施設 指定管理者を募集

平成28年4月1日から平成33年3月31日までの高齢者施設の指定管理者を募集します。事業内容、応募資格、応募手続きなど、詳しくは募集要項をご覧ください。

対象施設 ▽高齢者館(ほのほの館、さわやか館)
▽高齢者サービスセンター
募集要項の配布 7月6日(月)から31日(金)まで、高齢者支援課(健康福祉事務センター1階)で配布
※小平市ホームページからダウンロードもできます。
申込み 7月31日(金)の午後5時までに、参加申出書を提出のうえ、8月3日(月)から18日(火)の午後5時までに、申込書類を問合せ先

へ持参
◆募集要項説明会および施設見学会
とき 7月16日(木)
※詳しくは、募集要項をご覧ください。
問合せ 高齢者支援課 ☎042(346)9642

◆7月 教育委員会定例会
とき 7月16日(木) 午後2時から
問合せ 中央公民館 ☎042(341)0861

◆入札等監視委員会
とき 7月17日(金) 午後2時から
問合せ 市役所3階庁議室
定員 10人程度
申込み 当日、会場へ
問合せ 指導課 ☎042(346)9572

◆第2回 地域自立支援協議会全体会
とき 7月27日(月) 午後3時から
申込み 当日、午後2時30分から、会場へ受付(先着順)
問合せ 障がい者支援課 ☎042(346)9540

審議会などの日程

それぞれ傍聴できます。
◆第2回 図書館協議会
とき 7月9日(木) 午後3時から
問合せ 中央図書館2階会議室
定員 10人
申込み 当日、会場へ(申込み多数の場合は抽選)
問合せ 中央図書館 ☎042(345)1246

◆第3回 公民館運営審議会
とき 7月14日(火) 午後2時から
問合せ 市役所6階601会議室
定員 10人
申込み 当日、会場へ(申込み多数の場合は抽選)

◆第1回 特別支援教育専門委員会
とき 7月21日(火) 午後6時から
問合せ 市役所6階大会議室

◆第1回 特別支援教育専門委員会
とき 7月21日(火) 午後6時から
問合せ 市役所6階大会議室

多摩川上流域の山林を募集

東京都水道局では、林業不振などで手入れができず、所有者が手放す意向のある民有林を購入する「民有林購入事業」を実施しています。

今月の税 7月

◆固定資産税・都市計画税(第2期)
◆国民健康保険税(第1期)
※納付は、7月31日(金)の納期限までお願いいたします。
※国民健康保険税の納税通知書は、7月10日(金)に発送予定で

夜間納税窓口

7月27日(月)に開設
日中に市税の納付や納税相談ができない方のために、夜間窓口を開設します。ご利用ください。
とき 7月27日(月) 午後5時~8時
問合せ 収納課 ☎042(346)95227・95228

※市税はコンビニエンスストアで納付できるほか、インターネットでも納付できます。
※検索 Yahoo! 公金支払い
詳しくは、納税通知書をご覧ください。
※便利に納め忘れない口座振替にご協力ください。